

武雄商工会議所会報



武雄商工会議所会頭
溝上 邦治

令和6年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、会員ならびに関係者の皆様には、弊所の事業活動に対し、多大なご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

わが国経済は、原油高騰をはじめとする資源価格の上昇と長引く円安の進行により物価高騰が続ぎ、経済活動に大きな影響を与えています。また、人材不足も多くの業種で大きな経営課題となつてきています。

このようなか、武雄市では新型コロナウイルス感染症の5類移行や新幹線開業効果により、交流人口が増加し、観光を中心に経済活動が回復してきているところであります。

より多くの方々に武雄を訪れてもらい地域経済の活性化を図るため、周辺地域との連携を強化することにより、武雄の魅力を地域外に積極的に発信することが必要だと思ひます。

特に、本年佐賀県で開催されます「SAGA2024 国スポ・全障スポ」では県外から多くの選手や関係者、観光客が佐賀県を訪れると思ひますので、関係団体や周辺地域と一体となつて情報発信を行つていく所存でございます。

将来の武雄市づくりに向けての取組も進めているところです。その一つとして、多くの方に武雄を訪れてもらうため西九州新幹線の全線フル規格の実現に向けて活動を進めています。また、4年制大学(武雄アジア大学)の新設に向けての動きも始まり、新たな学びの場の創設だけでなく、地域社会や産業経済界が大学との連携を深めていくことで、地域活性化につながるものと大きな期待をしているところであり、大学の早期設置に向けて取り組んでいるところであります。

弊所の取組では、各会員事業所の経営力強化と地域経済の発展のために、8つの部会を中心に活動を展開しています。部会活動として全部会を対象にしてのSNSセミナーの開催、食品部会で商品パッケージやPOPやチラシデザイン勉強会の開催、観光部会でGoogleを活用した集客・売上アップセミナーの開催、金融部会で武雄市との意見交換会に取組み、本年も少しずつではありますが部会活動の充実に取り組んでまいりたいと思ひます。

結びになりますが、本年も皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、会員皆様のご健勝とご多幸、事業のますますの発展を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

2024年 新年のご挨拶



武雄市長
小松 政

あけましておめでとうございませう。皆様には健やかに希望に満ちた新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

日頃から、商工業の振興をはじめ市政全般にわたりご理解やご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

武雄市では、「床上浸水ゼロ」を目指し、治水対策を最優先に進めてきました。昨年3月には、六角川上流が特定都市河川に指定され、対策の加速化が期待されます。今後、流域全体での治水対策を一つ一つ進めるとともに、武雄町中町などの局地的な浸水対策にも全力で取り組んでまいります。

さて、昨年は、コロナ禍もようやく収束の様相をみせ、西九州新幹線開業によるまちの変化、市内経済への影響を大きく感じる一年となりました。武雄温泉駅には日々、国内外から多くの観光客が訪れ、市内では新たな宿泊施設も開業し、既存の宿泊施設においても客室の改修やサウナの新設など魅力的な整備が進んでいます。

いよいよ本年10月には、SAGA 2024 国スポ・全障スポが開催されます。佐賀県での開催は、昭和51年「若楠国体」以来、48年ぶりであり、商業・観光業にとつても大きなチャンスです。選手や関係者、観客など、ここ武雄を訪れる方々をオール武雄でお迎えし、武雄ならではの温かいおもてなしで武雄ファンになっていただき、また観光客として来ていただけるよう、交流人口の増加につなげていきたいと思います。

また、武雄アジア大学の設置については、促進期成会を発足いただくなど、皆様のご支援に心より感謝申し上げます。大学の開学は、子どもたちの夢の実現に向けて選択肢を広げるだけでなく、移住定住やまちの活性化に大きく寄与するものと確信しております。

商工会議所会員の皆様には、こうした取り組みを引き続き支えていただくとともに、新たなビジネスチャンスの創出を通して、にぎわいと活力にあふれたまちづくりにご協力をお願い申し上げます。最後に、新しい年が皆様にとって、充実した明るい年でありますことをお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

2024年 武雄市新年賀詞交歓会を開催しました



令和6年1月5日(金) 17 時より武雄市文化会館大ホールにて武雄市新年賀詞交歓会を開催し、市内外各所から会員の皆様及び関係団体200名を超える多くの方にご出席いただきました。

式では冒頭、1月1日に発生した能登半島地震により犠牲になられた方々へ黙祷が捧げられたのち、清美会(会主・日本舞踊坂東流坂東美喜代様)による雅趣に富んだ日本舞踊の祝舞「松」「ことぶき音頭」に始まり、溝上会頭の新年の挨拶では、西九州新幹線の武雄温泉駅以東の早期整備についての抱負や、4年制大学の設置について語られました。その後、国会議員の皆さまをはじめ、武雄市長など御来賓の方々からご祝辞をいただきました。

式典終了後、大ホール前ホワイエにおいて、ささやかながら軽飲食の懇親会を開催しました。コロナ禍により4年ぶりの懇親の場ということで、会場はご歓談で大変賑わい、皆様年初のご挨拶を交わされていました。

新年のお忙しい中、多くの皆様にお越しいただきましたこと、この場をお借りして御礼申し上げます。本年も一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

インボイス制度電子帳簿等保存法対応セミナーを開催しました



令和5年11月に武雄商工会議所にて「インボイス制度・電子帳簿等保存法対応セミナー」を開催し、(税)中央総合会計事務所の税理士、田丸裕子様にご講演いただきました。

令和5年の10月1日より、インボイス制度が導入され、この制度に対応するために、会計経理処理の方式を大幅に変更しなければならなくなりました。

制度は既に始まりましたが、まだまだ内容の理解や対応が追いついていない事業所様からの相談も多く、この制度の難しさを実感しました。

本セミナー2日間を昼と夜の部に分けて全4回で開催し、のべ49社、64名にご参加いただきました。田丸先生、誠にありがとうございました。

第16回 武雄の物産まつりが開催されました



令和5年11月18日(土)～19日(日)の2日間で「第16回武雄の物産まつり」が開催されました。

昨年度は西九州新幹線が開業したことに合わせて9月に開催されましたが、今年度は例年通り収穫の秋に合わせ11月に開催されました。

また、今年度は5月27日にオープンした「CableOne Sports Park」(武雄市民体育館)が会場となりました。

1日目はあいにくの天気で午前中は一部休止となってしまいましたが、2日目は天候にも恵まれ、例年通りたくさんのご来場をいただきました。

出店者はのべ79社の方々にご出店いただき、まつりを大いに盛り上げて頂きました。出店者のみなさま、誠にありがとうございました。

マル経創設50周年感謝状を頂きました



小規模事業者経営改善資金融資制度が制度創設50周年を迎え、日本政策金融公庫佐賀支店支店長山田浩示様より、感謝状を頂きました。これからもマル経融資の推進に向けて取り組みを行っていきます。

無料法律相談のお知らせ(会員限定)

相続、遺言、借地、借家、離婚、交通事故、示談、契約、不動産売買その他生活のトラブルまで、専門の弁護士が幅広くご相談に応じます。ご相談は事前の予約が必要です。弊所までご連絡ください。

異業種交流会B 12月定例会のご報告



令和5年12月12日(火)、異業種交流会Bグループの12月定例会を開催いたしました。

テーマは「SAGA IT FAIR 視察」ということで、佐賀市のグランデはがくれに視察に行きました。

本フェアのタイトルは「その“修行”みたいな仕事、ITでどうにかなるかも？」となっており、日常業務の自動化やAIを活用した作業短縮、DX導入の活用等の展示が行われていました。

ITは日々進化を続けており、メンバーの皆様も自社に活用できないことがないか、熱心に話を聞かれました。異業種交流会Bグループの皆様、誠にありがとうございました。

武雄アジア大学の設置に関するシンポジウムを開催しました



令和5年10月29日(日)に武雄市文化会館小ホールにて、武雄市大学設置促進期成会主催のもと「まちに大学ができること」～武雄アジア大学と武雄のまちづくり～と題し、シンポジウムを開催しました。

このシンポジウムは、武雄市長の小松政様と佐賀女子短期大学学長の今村正治様がパネラーを務め、武雄市がなぜ学校誘致に取り組む必要があるのかについて語られ、小松市長は、学びの場の選択肢を増やし、若者人口の流出を食い止めるという目的を強調されていました。

今村学長からは、多文化共生を掲げた大学の構想が語られ、開設する学部の内容や、認可申請に向けた計画などが説明されました。会場からは、学部は韓国に絞らず、東南アジアなど、今勢いのある国々にも目を向けて欲しいという意見や、本当に認可されるのかという疑問の声も上がっていました。これからも大学設立に向けての動きがあれば、お知らせして参ります。

異業種交流会A 11月定例会のご報告



令和5年11月13日(月)、武雄商工会議所にて異業種交流会Aグループの11月定例会を開催、「労働CSRとホウレンソウ(報連相)からザッソウ(雑相)へ」の題で、井手社会保険労務士事務所の所長、井手静雄様にご講演いただきました。

CSRとは(Corporate Social Responsibility)の略で、「企業の社会的責任」という意味があります。転じて、労働CSRとは企業が社会的責任を果たすために、従業員に対して適切な環境とサポートを提供することを指し、今後企業が取り組んでいかなければならない課題の一つとされています。

本会ではその労働CSRについて、会員の皆様に学んで頂きました。井手静雄様、誠にありがとうございました。

小規模事業者持続化補助金のご案内

本補助金は、持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者等※の地道な販路開拓等の取り組みや、業務効率化の取り組みを支援するため、それに要する経費の一部を補助するものです。

※小規模事業者とは常時使用する従業員数が「商業・サービス業（宿泊業、娯楽業を除く）」の場合 5 人以下、それ以外の業種の場合 20 人以下である事業者を指します。

補助上限 **50～200万円**

補助率 **2/3**

補助対象 **店舗改装、広告掲載
展示会出店費用など**

活用事例 ※下線部が補助対象経費

① 民家をカフェとして営業するため、厨房を増設。加えて、地元飲食店とのコラボメニュー開発や、地域協力のもとイベントをカフェで開催。

② 蕎麦屋が地元特産のかき揚げをセットメニューに追加するため、高性能フライヤーを導入。新規顧客の増加、顧客単価アップを目的に広告を出稿。

応募締切：武雄商工会議所までご確認下さい。

※補助金申請書類の作成には一か月程かかります。申請をご希望の場合はお早目にご連絡ください。

令和5年分 確定申告のお知らせ

所得税申告納付期限 **令和6年3月15日(金)まで**

消費税申告納付期限 **令和6年4月1日(月)まで**

インボイス発行事業者の登録を受けた事業者の方は、基準期間の課税売上高が1,000万円以下であっても消費税の申告が必要です。

申告書の作成は国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。画面の案内に沿って金額等を入力するだけで、所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税、贈与税の申告書や青色申告決算書、収支内訳書の作成、e-Tax による送信（提出）ができます。

武雄青色申告会に加入しませんか？

青色申告会は誠実な納税者の団体として、事業を営んでいる様々な個人が集まり自主的に作られた団体で、創設以来数多くの難関を乗り越えて税制改正の要望を展開してきました。その結果、不合理・不公正を是正し、個人事業主のための青色申告控除など多くの成果を上げています。

また、個人事業者専用会計ソフト「ブルーリターンA」を販売しています。日々の取引を会計ソフトに入力することで、青色申告決算書、所得税や消費税の申告書も簡単に作成することができます。

入会をご希望の方は武雄商工会議所までご連絡ください。

マル経融資制度のご案内(担保・保証人なし)

マル経融資（小規模事業者経営改善資金）は武雄商工会議所で経営指導を受けている小規模事業者の商工業者が、経営改善に必要な資金を無担保・無保証でご利用できる制度です。ご利用いただくためには一定の条件があります。詳しくは武雄商工会議所までお問い合わせください。

融資限度額 **2,000万円** 年間利率 **1.20%（令和5年12月1日現在）**

返済期間 **運転資金：7年以内（うち据置期間：1年以内）
設備資金：10年以内（うち据置期間：2年以内）**

新会員紹介・会員情報変更

新入会員

道永建設

代表者名：山口 英児
住 所：武雄町大字永島15915-1
連絡先：080-6417-7280
営業内容：舗装工事

事業所名の変更

| 所在地 | 新事業所名 | 旧事業所名 |
|------|--------|-------|
| 川端通り | (株)top | 独楽w |

代表者の変更

| 所在地 | 事業所名 | 新代表者名 | 旧代表者名 |
|------|---------|-------|-------|
| 東川登町 | (株)志田建設 | 福田 周一 | 志田 隆廣 |